

# 福島第一原子力発電所 2号機CST炉注水系による 原子炉への注水確認について

平成25年7月4日  
東京電力株式会社



東京電力

---

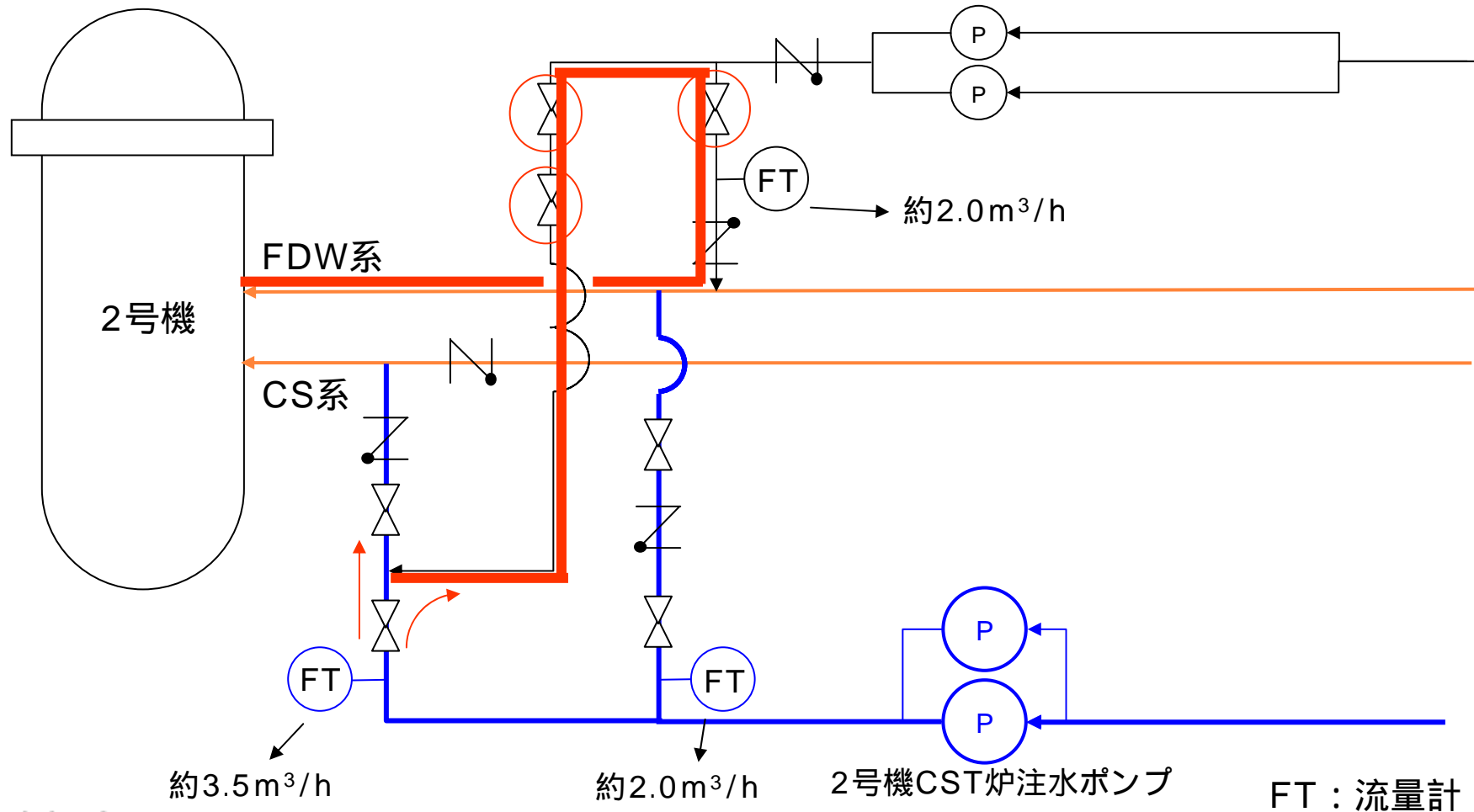
# 1 . 概要

- 原子炉注水系におけるCST原子炉注水ライン の実炉注入試験を7月2日から順次進めてきた。
- 試験は1号機から順に実施しており、本日（7月4日）、3号機における試験を行っていた。
- 当該の試験前に高台炉注水系からCST系への切り替え作業を行っている際に、炉心スプレイ系（CS系）の注水量の一部が、タービン建屋炉注水系から給水系（FDW系）を介して原子炉に注水されていることが確認された。
- このため3号機についてはタービン建屋炉注水系の弁を正規の状態にして試験を再開したが、系統構成が同じである2号機について確認したところ、同様な状態であることが確認された。
- 2号機については、7月3日に試験を完了しており、7月4日までの間、CS系の流量が少なく、FDW系の流量が多い状態となっていた。
- なお、原子炉への総流量は、規定における注水量が確保されていたため、保安規定は満足していた。また、原子炉関連温度等に有意な変動は見られていない。

C S T 炉注水ライン：復水貯蔵タンクを水源とした原子炉注水ライン

# 2 . 系統概要

- (Red line) : 本来と違う流路となっていた部分
- (Red circle) : 本来と違う構成となっていた弁
- (Blue line) : CST原子炉注水系統 (今回の工事範囲)



# 3 . 今後の予定

- 本日（7月4日）、弁の構成状況について、1～3号機を含めて確認を実施する。
- また、2号機については、CS系の注水ラインが正規の状態になるように弁の開閉状態を復旧する。
- 2号機については、実炉注水確認試験を明日（7月5日）改めて実施する。
- なお、これに伴い、保安規定第136条第1項適用期間を7月5日まで延長する。

作業内容	7月							
	1	2	3	4	5	6	7	8
CST原子炉注水系設置		■ 1号機実炉注入確認	□	■ 3号機実炉注入確認	■ 2号機実炉注入確認			

保安規定第136条第1項適用期間